

NPOトリトン・アーツ・ネットワーク理事就任のご挨拶

2001年4月に「晴海アイランドトリトンスクエア」が誕生したのと期を一にして設立されたNPOトリトン・アーツ・ネットワーク（以後、TANと略す）は、皆様のご理解ご支援を得ることにより、初年度事業を無事終えることができました。

TANでは、新しく誕生した街区「トリトンスクエア」に作られた音楽ホール（第一生命ホール）オープン前の2001年10月に行われたウィーンフィル団員による室内楽に区内在住・在学・在勤者をご招待したのを出発点として『文化芸術活動の振興』としての自主企画公演をスタートさせ、これまで行われた34回の公演で約15,000名の来場者がありました。

また、区外からの人口流入が著しい近隣地域（月島、佃、勝どき）を巻き込んだ新しい街づくりを行うため「音楽が広げる人間の輪」というミッションを掲げ、コンサートを身近なところでも聴いて頂く『コミュニティ活動』を積極的に行なって参りました。2001年11月に区立月島第三小学校に世界的なチェリスト、イッサーリスと国際的に活躍するピアニスト、児玉桃をお迎えして23人の児童の目の前で演奏する音楽室コンサートを開催したのを契機に、学校・病院・老人ホームを始めとし、17回の催しで約2,000名の参加者を得ることが出来ました。

私どもは当初より、地域活動を視野に入れた芸術活動のモデルとしてTANの活動を全国に発信すべく活動が続けて参りましたが、今年に入ってNHK芸術劇場や、文部科学省の『まなびい』で紹介されたり、名古屋で開かれたトヨタ・アートマネジメント講座にパネラーとして参加するなど、その成果が全国的に認められるところまでまいっております。

この7月13日(土)には子どもの為に、スタンプラリーをホール内で行なうという「オープンハウス」を行なって小学校、幼稚園児童にも文化芸術活動の発信地であるホールに親しんで頂くよう努力しておりますが、この度、私どもTANの設立から関ってきた両名は、年次総会において新理事になることをお引き受けしましたので、皆様にご報告すると共に、従来にも増して一層のご支援をお願いする所存でございます。

三木隆二郎
倉林京子

ピアノアートサロン代表取締役倉林京子は上記のように第一生命ホールをベースに活動するNPO TANの理事に就任いたしましたので、TANの活動にご支援いただけますようよろしくお願い致します。

閉じる